



鈴木 竜也さん (高島町出身・26歳)

菅原 美咲さん (米沢市出身・26歳)



株式会社彌満和製作所

ねじをつくるためのタップやダイスなどの切削工具を製造。今年の10月で100周年を迎えました。ねじは自動車や家電製品など身近なものに幅広く使われています。

「確かなねじ」の視点で技術を研鑽し続ける

従業員の間原さんと鈴木さんにお話を伺いました。

※以降、敬称を省略しています。

Q 仕事内容は？

菅原 製造部に所属しており、製品にマーキングしたり、表面処理をして潤滑を良くしたり耐摩耗性を高めています。

鈴木 穴の内側にねじ山を加工する、タップの新製品開発に取り組んでいます。

Q この仕事を選んだ理由は？

菅原 地元米沢で働きたいと思っていました。企業訪問をしたものづくりの仕事をしたいという思いが強くなったこと、福利厚生がしっかりしていたことから、ここで働きたいと思いました。

鈴木 高校で機械やものづくりについて学び、ねじは産業の塩とも呼ばれる必要不可欠な存在であることを知りました。ねじ山を作り出すために欠かせないタップ・ダイスの製造に携わること、工業界に貢献できると考え志望しました。

Q 仕事のやりがいや働きやすさは？

菅原 様々な工程があるため

えることが多いですが、その分スキルアップできていると実感できます。子育て中でも働きやすい環境です。

鈴木 開発品が目標とする性能を得られたときは達成感を得ることができ、お客様の生産に役立てていただけることはやりがいを感じます。すぐに相談できる上司や先輩方がいて、職場の雰囲気はとても良いです。

Q 今後の目標は？

菅原 上司や先輩方から学んだことを身に付けて、自分のスキルアップにつなげていきたいです。

鈴木 技術者として様々な知識を身に付けていきながらも、管理職として人をまとめる立場になりたいです。

Q 最後に一言！

菅原 学んだ知識や技術を身に付けて、成長できる職場です。ものづくりにチャレンジしたい人はぜひ一緒に働きましょう。鈴木 新しいことも柔軟に取り入れる会社で、挑戦したい気持ちも汲み取ってもらえます。皆さんとこれからの100年をつくる仲間になりたいです。

株式会社彌満和製作所 米沢工場

- 所在地 / 米沢市成島町2丁目1-74
- 業務内容 / タップ・ダイス・センタ穴ドリルなどの切削工具製造
- 従業員 / 193人
- 問合せ / ☎ 22-0266

